



会場風景

特別講演として、国際医療福祉大学三田病院副院長・国際医療福祉総合研究所長・同大学大学院教授 武藤正樹先生より、「医療連携～新たな地域医療計画と地域連携クリティカルパス～」のご講演をいただきました。

多岐にわたり、これまでの先生の医療連携への関わりについて詳細にご講演いただき、一同深く感銘を受けました。今後も本学会の活動を通じて、「チーム医療と医療連携」の推進に寄与していきたいと考えています。(文責：JA北海道厚生連帯広厚生病院外科主任部長 大野耕一)

第7回九州・山口連合大会

会長：宮崎県立宮崎病院院長 豊田清一



クリティカルパス展示

第7回九州・山口連合大会を平成20年11月7日、8日に宮崎市で開催し、「医療の未来を拓く～ネットワークとチーム医療～」をメインテーマとして、約1,000名の参加のもと、口演164題、クリティカルパス

展示74題について、活発な討論や意見交換が行われました。基調講演は、宮崎理事長に「クリティカルパスで医療がどのように変わるか」、教育講演は大田洋二郎先生に「がん患者の口腔の問題を地域で支援する医科歯科連携」、武田裕子先生に「女性医師が本当に必要とする支援とは」、特別講演は、伊藤一彦先生に「あくがれと寂しさと～若山牧水の歌と人生～」と題して宮崎出身の酒と旅をこよなく愛した歌人・若山牧水についてご講演いただきました。また、クリティカルパス教育セミナー、シンポジウム4(テーマ：医療安全、地域連携クリティカルパス、医療連携、医療の質)、ランチョンセミナー7(テーマ：DPC、DPCとクリティカルパス、がん化学療法、医療安全、感染対策、医療の質と管理、疼痛管理)と充実した内容でした。円滑な学会運営にご支援、ご協力いただきました関係者の方々に、厚くお礼申し上げます。



豊田清一 会長



特別講演会場風景

分科会等開催案内

2008年度第3回クリティカルパス実践セミナー in 熊本
 テーマ：クリティカルパスの見直し～クリティカルパスの見直し方法を
 実際に体験し、日常診療の改善に繋げる～

クリティカルパスの作成運用を担当する実務者のための研修を下記要領で実施します。本研修においては、主催者側が用意したクリティカルパスについてデータをもとにバリエーション分析やベンチマーク手法を用いて見直しを行います。クリティカルパスの見直しについての理解を深めるとともに、さらに、最新のクリティカルパスについての情報交換を行います。実務研修の為に定員が限られていますので、お早めにお申込み下さい。なお、学会会員を優先させていただきますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

・日 時 2009年2月18日(水) 12:30～19日(木) 14:30
 ・会 場 国立病院機構熊本医療センター地域医療研修センター
 (〒860-0008 熊本市二の丸1番5号)

・プログラム

第1日目 2月18日(水)

12:30 受付開始
 13:00～13:05 開会
 日本医療マネジメント学会理事長 宮崎久義
 講演Ⅰ
 「クリティカルパスの見直しの必要性」
 国立病院機構熊本医療センター統括診療部長 野村一俊
 講演Ⅱ
 「DPCとクリティカルパスについて」
 国立病院機構九州医療センター
 医療管理企画運営部長 井口厚司
 13:40～16:00 グループワーク：クリティカルパスの見直しⅠ
 DPC解析ツールとセンチネル方式での見直し
 国立病院機構熊本医療センター研修部長 清川哲志
 16:00～17:00 グループワーク発表
 17:00～18:00 電子クリティカルパス見学(希望者)
 国立病院機構熊本医療センター外科部長 片瀨 茂
 18:00～19:30 第56回国立病院機構熊本医療センター
 クリティカルパス研究会参加
 19:30 第1日目日程 終了(予定)

第2日目 2月19日(木)

8:50 集合
 9:00～12:00 グループワーク：クリティカルパスの見直しⅡ
 ゲートウェイ/オールバリエーション方式での見直し
 福井総合病院副院長 勝尾信一
 12:00～13:00 昼食
 13:00～14:30 グループワーク発表
 14:30 閉会

〈募集要項〉

○対 象 医師、看護師他コメディカルスタッフ
 (できるだけ、医師とコメディカルスタッフのペアでご参加ください)
 ○会 費 10,000円(但し、非学会員 18,000円)
 ○定 員 50名
 (定員を満了し次第締め切らせていただきますので、お早めにお申し込み下さい)
 ○受付期間 2008年12月25日(木)
 ～2009年1月23日(金)
 ○問合せ先 日本医療マネジメント学会事務局